JIS K 5621 2種　一般用さび止めペイント　F☆☆☆☆

# 超速乾21プライマー

## 冬期乾燥時間が 60分 ››› 10分

※5℃指触乾燥の場合

### 超速乾性

速乾性のため、
塗装後早期に
ハンドリングが
可能です。

### 安全設計

鉛、クロム等の
有害な重金属を
配合しておらず
安全です。

### 優れた防食性

無公害防錆顔料の
働きにより
すぐれた防食性を
示します。

### 高密着塗膜

緻密で強靭な
塗膜を形成し、
鉄面への密着が
すぐれています。

用途：各種鋼構造物（一般建築建屋鉄骨、仮設部材など）

大日本塗料株式会社

## 塗料性状

| 項　目 | | 内　容 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 容姿 | | 1液性 | | | |
| 荷姿 | | 20kg | | | |
| 色相 | | N-4 | | | |
| 光沢 | | つや消し | | | |
| 密度（23℃） | 塗料 | 1.50 | | | |
| | 揮発分 | 0.87 | | | |
| 加熱残分 | | 72% | | | |
| 乾燥時間 | 温度 | 5℃ | 10℃ | 20℃ | 30℃ |
| | 指触 | 10分 | 10分 | 7分 | 5分 |
| | 半硬化 | 20分 | 20分 | 15分 | 10分 |
| 標準膜厚 | | 35μm | | | |
| 引火点（℃） | | SDS参照 | | | |
| 発火点（℃） | | SDS参照 | | | |
| 爆発限界（下限～上限） | | SDS参照 | | | |

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 関連法規

| | |
|---|---|
| 危険物表示 | 第4類第2石油類 |
| 有機溶剤区分 | 第2種有機溶剤含有物 |
| 有害物質表示 | SDS参照 |
| 劇物表示 | ー |

## 塗装基準

| 項　目 | | 内　容 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 下地処理 | | ISO-St3(SSPC-SP3) | | | |
| 調合法 | | ー | | | |
| 可使時間 | | ー | | | |
| 使用シンナー | | 塗料用シンナー又は塗料用シンナーA | | | |
| 塗装法 | 塗装方法 | 刷毛塗り | エアレス塗装 | | |
| | 希釈率 | 0～10% | 0～10% | | |
| | 標準使用量 | 0.13kg/㎡ | 0.16kg/㎡ | | |
| | 標準膜厚 | 35μm | 35μm | | |
| | ウェット管理膜厚 | 75μm | 75μm | | |
| エアレス塗装条件 | | 1次圧0.4～0.5MPa(4～5kg/㎠)<br>2次圧12～15MPa(120～150kg/㎠) | | | |
| | | チップNo.163-515～519(グラコ)又は相当品 | | | |
| 塗装間隔 | 温度 | 5℃ | 10℃ | 20℃ | 30℃ |
| | 最小 | 3時間 | 2時間 | 30分 | 20分 |
| | 最大 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | 6ヶ月 |

注1）標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なります。
注2）超速乾21プライマーを塗り重ねる場合は、リフティングを避けるため十分に塗膜が乾燥していることを確認の上、塗り重ねください。

## 従来品との比較

| 商品名 | | | | 新製品 超速乾21プライマー | 従来品 |
|---|---|---|---|---|---|
| 塗料性状 | 荷姿 | | | 20kg | 20kg |
| | 色相 | | | N-4 | グレー |
| | 乾燥時間 | 5℃ | 指触 | 10分 | 60分 |
| | | | 半硬化 | 20分 | 100分 |
| | | 20℃ | 指触 | 7分 | 30分 |
| | | | 半硬化 | 15分 | 50分 |
| 塗装基準 | 標準膜厚(μm) | | | 35 | 35 |
| | 標準使用量(kg/㎡) | | 刷毛 | 0.13 | 0.13 |
| | | | スプレー | 0.16 | 0.17 |
| | 塗装間隔 | 5℃ | 最小 | 3時間 | 16時間 |
| | | | 最大 | 6ヶ月 | 6ヶ月 |
| | | 20℃ | 最小 | 30分 | 8時間 |
| | | | 最大 | 6ヶ月 | 6ヶ月 |
| | | 30℃ | 最小 | 20分 | 6時間 |
| | | | 最大 | 6ヶ月 | 6ヶ月 |
| 関連法規 | 危険物表示 | | | 第4類第2石油類 | 指定可燃物 |
| | 有機溶剤区分 | | | 第2種有機溶剤含有物 | 第3種有機溶剤含有物 |

## ■ 使用上の注意

**引火性の液体で、危険有害性情報がある物質を含有していますので、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。**
**※詳細な内容は、安全データシート（SDS）をご参照下さい。**

● 取扱い上の注意
1.火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3.取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
5.塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6.よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7.子供の手の届かないところに保管して下さい。
8.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9.本来の用途以外に使用しないで下さい。
10.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

● 緊急時の処置
1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4.皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5.蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6.容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

## ■ 施工上の注意

1) 使用時にはよく混合攪拌し、均一な塗料状態にしてください。
2) 被塗面の油、湿気、塵埃などの有害な付着物は完全に除去してください。
3) 塗料用シンナー、塗料用シンナーA以外のシンナーは使用しないでください。
4) エアレス塗装の場合は塗料を80メッシュの金網で濾過してください。

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせください。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
※本チラシ記載のデータは当社にて細心の注意を払い実施した試験によるものですが、製品の性能・品質を保証するものではありません。

DNT 大日本塗料株式会社
https://www.dnt.co.jp
営業所一覧
その他お問い合わせ

●本チラシに記載の製品については、お近くの営業所までお問い合わせください。
●掲載内容については、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

C-8470.26.10①TK
(26.10)